



新型コロナウイルス感染予防 『うつらない・うつさない』

高知県では、最近の感染者の増加を受けて、新型コロナウイルス感染症対応の目安が「特別警戒(赤)」になっています。報道等であったように高知市内の中学校や保育園でもクラスターが発生しており、若年者への感染が広がっています。今後はこれまでに以上に、緊張感をもって学校生活を送る必要があります。

感染力が強いとされるオミクロン株の感染予防において大切なのは、できる限りウイルスの校内への侵入を防ぐことです。校内での感染拡大防止に向けて、以下の点についてご家庭でもご協力をお願いします。

学校保健安全法第19条の規定に基づき出席停止となるもの

- 感染が判明した場合
- 感染者の濃厚接触者に特定された場合
- 発熱・咳・のどの痛み等の風邪症状がみられる場合
- **同居の家族に発熱等の風邪の症状がみられる場合**

同居の家族も、毎日健康状態を確認するようにお願いします。同居の家族に風邪の症状が見られる場合は、登校を控えるようにしてください。(欠席にはならず、出席停止となります。学校までお知らせください。)教職員も同様の対応としています。

部活動については、これまでのところ、高知市教育委員会からの要請で先週末(1/29・30)を中止としました。今後については、高知県教育委員会の示す指針に則って、感染予防にしっかりと取組みながら継続していく予定です。(裏面参照)

★ 参観日 ～総合的な時間の学習～ ★



HUGに取り組む3年生

(避難所運営ゲームの略)に取り組む、南海トラフ地震に備えた避難所運営の在り方について深く考えました。1年生は、『プロジェクトJ』と題して、体育館においてこれまでの総合的な学習の時間で学んできた「地域の課題」をどう解決するのか、タブレット端末を活用して互いに発表しあいました。

ご参観いただいた保護者の皆さま、ありがとうございます。

1月15日(土)に参観日を行いました。コロナ禍の中、今年度もなかなか生徒の様子を見ていただくことができない状況にありましたので、実施ができて大変うれしく思います。

3年生は、防災教育でHUG



互いに発表しあう1年生

★『立志式』(2年生)★

2年生は、午前中に参観日として「立志式」を行いました。生徒たちは、とても立派な志を、一人ずつ正々堂々と体育館で発表しました。(PTAからは、記念品としてシャープペンシルが配られました。)当日の式辞の一部を紹介します。

『(略) 本校ではキャリア教育の一環として立志式に取り組んでいます。現在もコロナ禍が続き、世の中が暗くなりがちな時世

だからこそ、2年生の皆さんが新たな未来を創造しようと志を立て、そして発表することは、世界の未来を照らす灯となると信じています。その姿を見届けていただくためにお集まりいただいた保護者の皆さま、地域を代表してお越しいただきました来賓の皆様にご心から感謝申し上げます。



堂々と志を発表する2年生

さて、そもそも志を立てる「立志」とは何でしょうか。皆さんは、そのことを総合的な学習の時間の中で、郷土の英雄である坂本龍馬先生の生きざまから学んできました。

幼少期には「泣き虫」と揶揄され、塾を退塾となるなど、決して勉強も得意ではなかった少年が、剣術を通して心身を鍛え、「西洋列強から日本を守る」という志を立てて、後に海援隊を結成し、「薩長同盟」や「大政奉還」の立役者となるなど、日本を変える活躍をした姿は、私たちに志を立てることの大切さを教えてくれます。

その龍馬も、決して生まれつき英雄だったわけではありません。皆さんと何も変わらなかった少年は、志を立て、行動することによって英雄と呼ばれるようになったのです。(略)

一人ひとりが志を立て、そして人に伝え、自分の未来を切り開いていくことが、皆さんの人生を、そしてこの社会を豊かにしていきます。今は、実現が見えないとしても、仮に人から無理だと笑われたとしても、自信を持って、威風堂々と志を述べてください。その行動こそが、今の自分を変え、志を遂げる第一歩となることでしょう。

最後に、皆さんに龍馬少年が十代のころに読んだと言われる和歌を贈ります。「世の人は われをなにとも ゆはばいえ わがなすことは われのみぞしる」

龍馬少年の、未来に向けて突き進む志の高さが見て取れる歌であり、志とは誰に臆することなく、自分の中に信念としてあることを表す歌です。

このように、皆さんが今日立てた志を自らの信念として、新たな未来を創造していくことを祈念しまして、激励の言葉を贈り、式辞といたします。(学校長)

※ 今後、それぞれの志を文集にして配付する予定です。

★ 一日入学 ★



体験授業で6年生と一緒に

1月18日(火)に一日入学(6年生対象)を行いました。

新型コロナウイルス感染拡大が危惧される中でしたが、万全の感染予防対策(部活動体験は中止し、事前に録画した紹介ビデオを見る等)を取って実施しました。

当日は、生徒会役員や家庭科部の部員が、6年生の誘導や開閉会式の開催、模擬授業の補助などで活躍してくれました。

来校した6年生からは、「中学校生活のイメージが膨らんだ」「入ってみたい部活動が見つかった。」「中学校の授業での学び方(城西流協働学習)が分かった。」といった嬉しい感想が聞かれました。活躍した生徒の皆さん、ご苦労さまでした。新入生を迎えるころには、更に先輩として成長していることを期待します。